



2020年11月4日

各 位

会 社 名 マミヤ・オーピー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 聡  
 (コード：7991、東証第2部)  
 問合せ先 総務部長 福田 誠  
 (TEL. 03-6273-7360)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月20日に公表した2021年3月期の通期連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,000	200	150	100	11.52
今回修正予想 (B)	9,000	△1,200	△1,300	△1,500	△172.85
増 減 額 (B - A)	△3,000	△1,400	△1,450	△1,600	
増 減 率 ( % )	△25.0	—	—	—	
(参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	14,281	439	313	671	77.33

#### 2. 修正の理由

2020年5月20日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の業績に及ぼす影響について、これを合理的に算定することが困難なことから業績予想に織り込んでおりませんでした。第2四半期までの業績を踏まえ、現時点において入手可能な情報や予測などに基づく一定程度の合理的な算定が可能となったことから、当該影響額を算定いたしました。

2021年3月期における連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による、社会・経済活動の停滞や縮小等により引き続き厳しい状況が続いております。まず、電子機器事業においては、慢性的なパチンコ参加人口の減少に加え、都市部を中心に新型コロナウイルス感染症の第2波が直撃したことでパチンコホールの集客数が振るわず、感染症拡大に未だ終息の見通しがたたない中で、遊技業界全体を取り巻く環境は深刻さを増しております。また、スポーツ事業においても、当該感染症拡大の影響による展示会等のイベント中止や訪問営業に係る制約等に加え、中国市場の低迷や当社連結子会社工場の操業停止等の影響もあり、予断を許さない状況が続いております。

その結果、当該感染症の影響が今後も一定程度継続すると想定すると共に、販売用不動産の収益性下落を織り込んだこともあり、売上高及び利益が2020年5月20日に公表いたしました通期連結業績予想を大幅に下回る見込みとなりましたので、当該業績予想を修正いたします。

なお、引き続き未定としております配当予想につきましては、上述のような業績動向の財政状態への影響等を慎重に見極めつつ、配当に係る方針が定まった時点で速やかに開示いたします。

※上記の予想は、本資料の発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上